



茨木市では、2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、市民・事業者等の各主体による脱炭素の取組を後押しすることを目的として、「脱炭素プラットフォーム」を開催しています。脱炭素化の取組は、地球環境を守るだけでなく、私たちの暮らしの質を向上させることにもつながります。ともに持続可能な社会の実現をめざして、具体的な取組を考えていきましょう！

第2回ワークショップを開催しました

令和7(2025)年11月21日に第2回の脱炭素プラットフォームを開催しました。本会では、前半におおさかスマートエネルギーセンター(大阪府)から府内企業の脱炭素化・省エネ対策・再エネ導入を後押しする支援策等についてご説明いただきました。後半は、前回のワークショップから提案された取組案についての意見交換と、地域で重点的に取り組むべき分野について議論するワークショップを行いました。

最終回となる第3回では、これまでの内容を踏まえて、地域として目指す具体的な方向性をまとめる議論を行う予定です。

製造業やサービス業、エネルギー業など様々な業種の方に参加していただき、14事業者15名で実施しました。



挙がった意見の一例(取組案、重点分野それぞれ一部抜粋)

- CO2削減への効果がみえるように数的なデータをアピールすることが重要。
- 実際にその効果をどのように算出するかが難しいと思う。
- 良い取組をしている事業所は企業名も含めて大きく紹介する。
- まずは知ること! 排出量削減の前。

感想

- 茨木市の取組に興味のある企業・団体なら、業種・業態は問わずご参加頂きたいです。
- 自治体としてこういった取組を進められている点に驚きました。
- この取り組みに参画するようになって以前に比べて意識は大分変わりました。

今後の予定

第3回:2026.1.23(金)

内容

- ・活用できる支援策 近畿経済産業局
- ・事業者の取組紹介
- ・取組の具体的内容について
- ・脱炭素プラットフォームで取り組む分野についての整理と意見交換